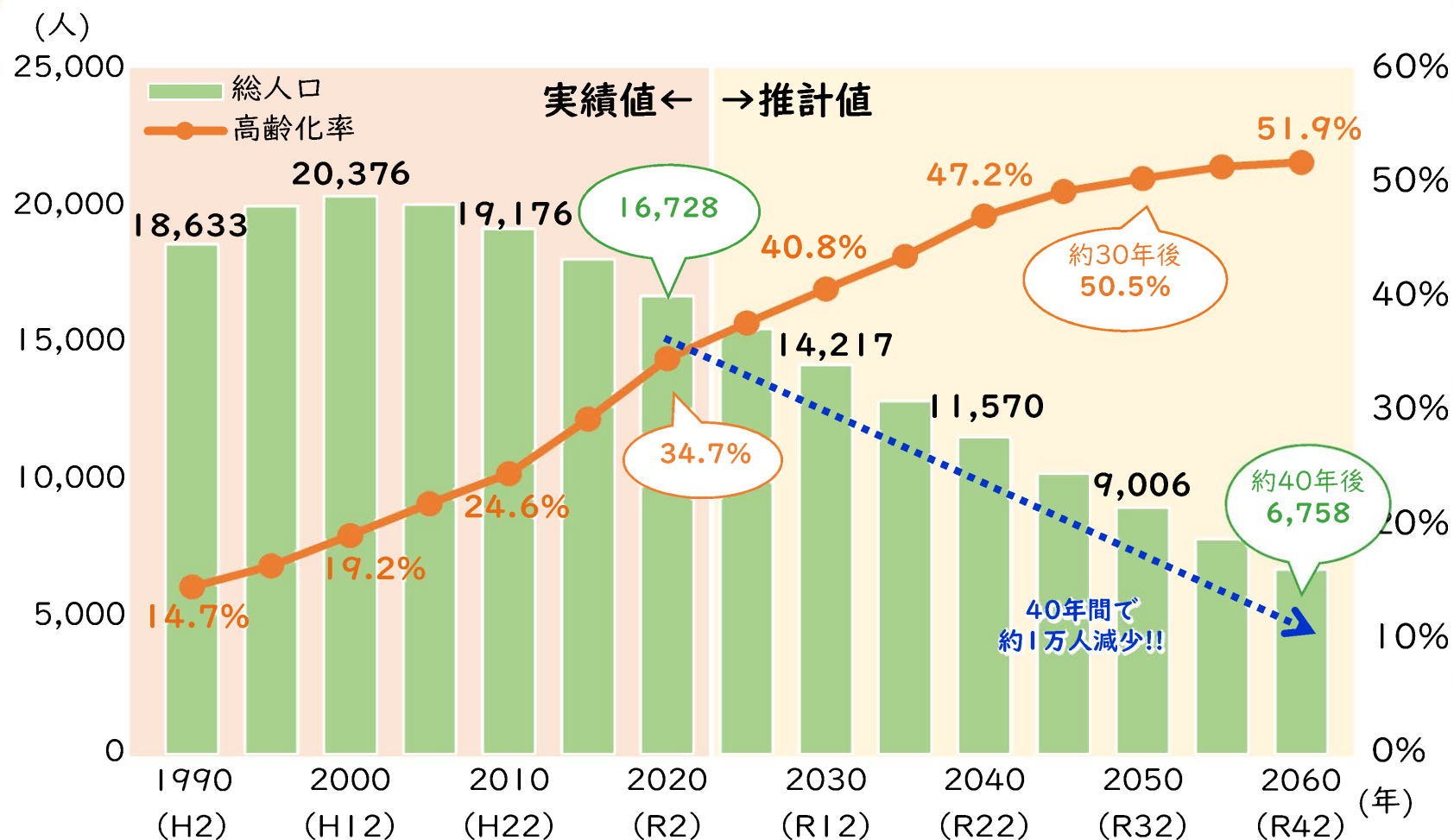




大淀町町政報告会

令和7年4月

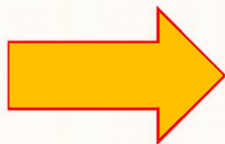
大淀町の人口推移



出典：2020年まで国勢調査（総務省）、2025年～2060年は
国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した推計人口

ポイント

- ・人口減少
- ・少子高齢化

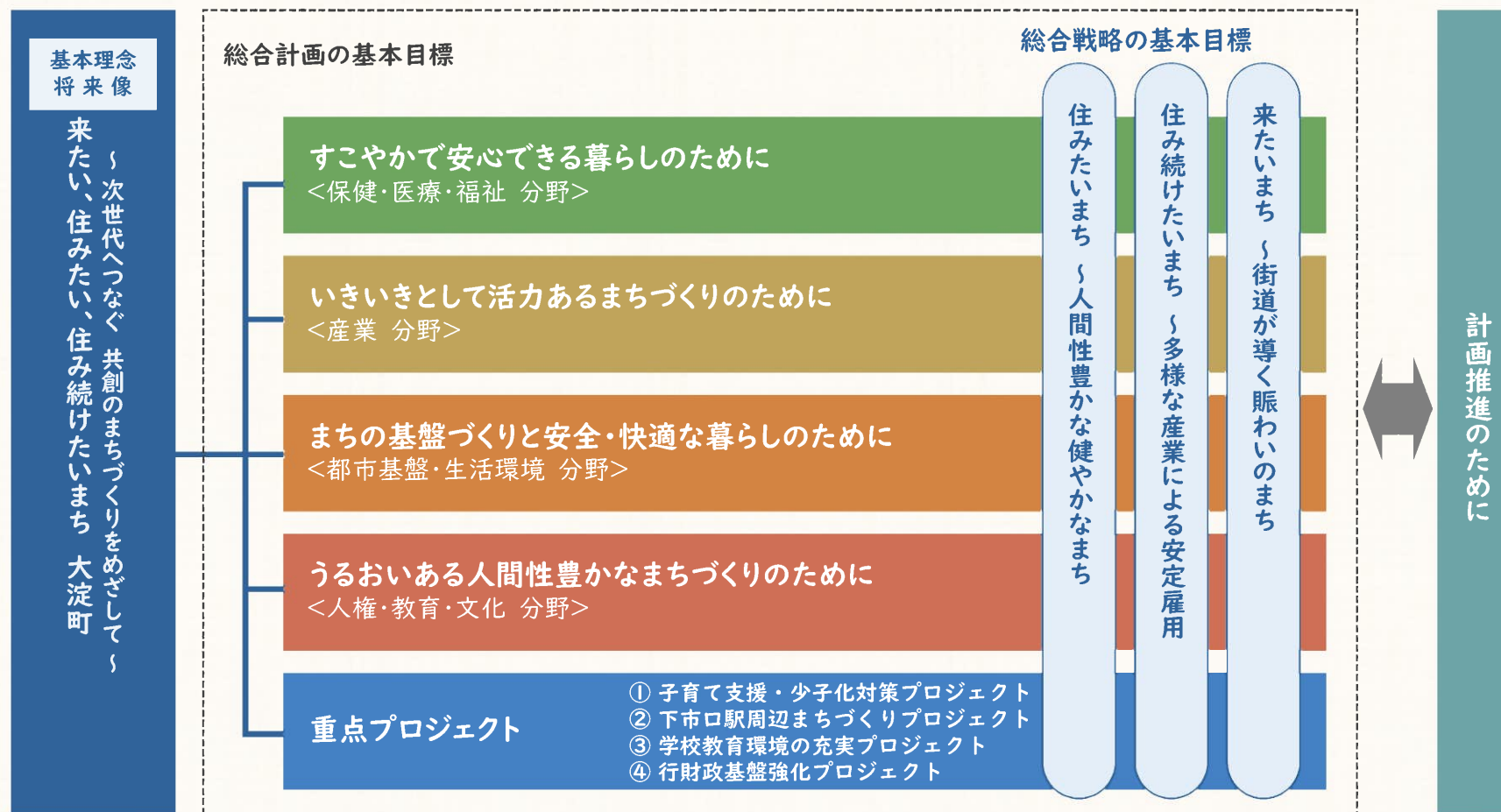


若者世代・子育て世代が
将来に希望を持てるまちづくり

第4次大淀町総合計画後期基本計画 第2期大淀町地方創生総合戦略

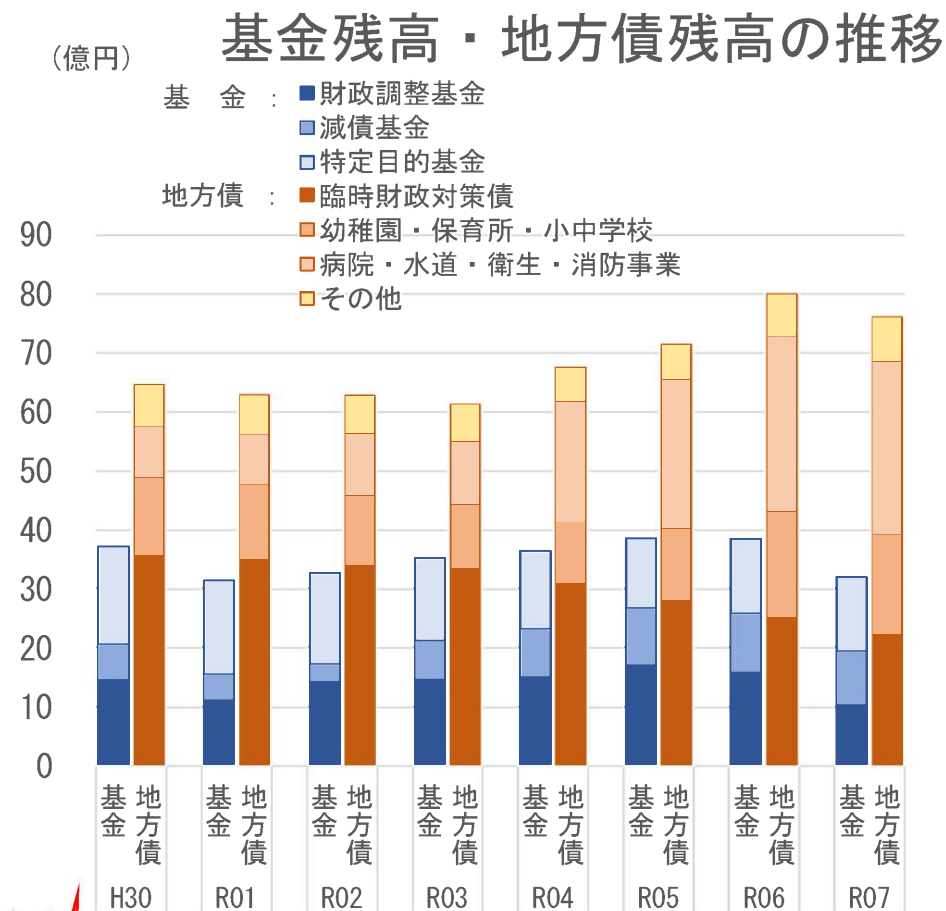
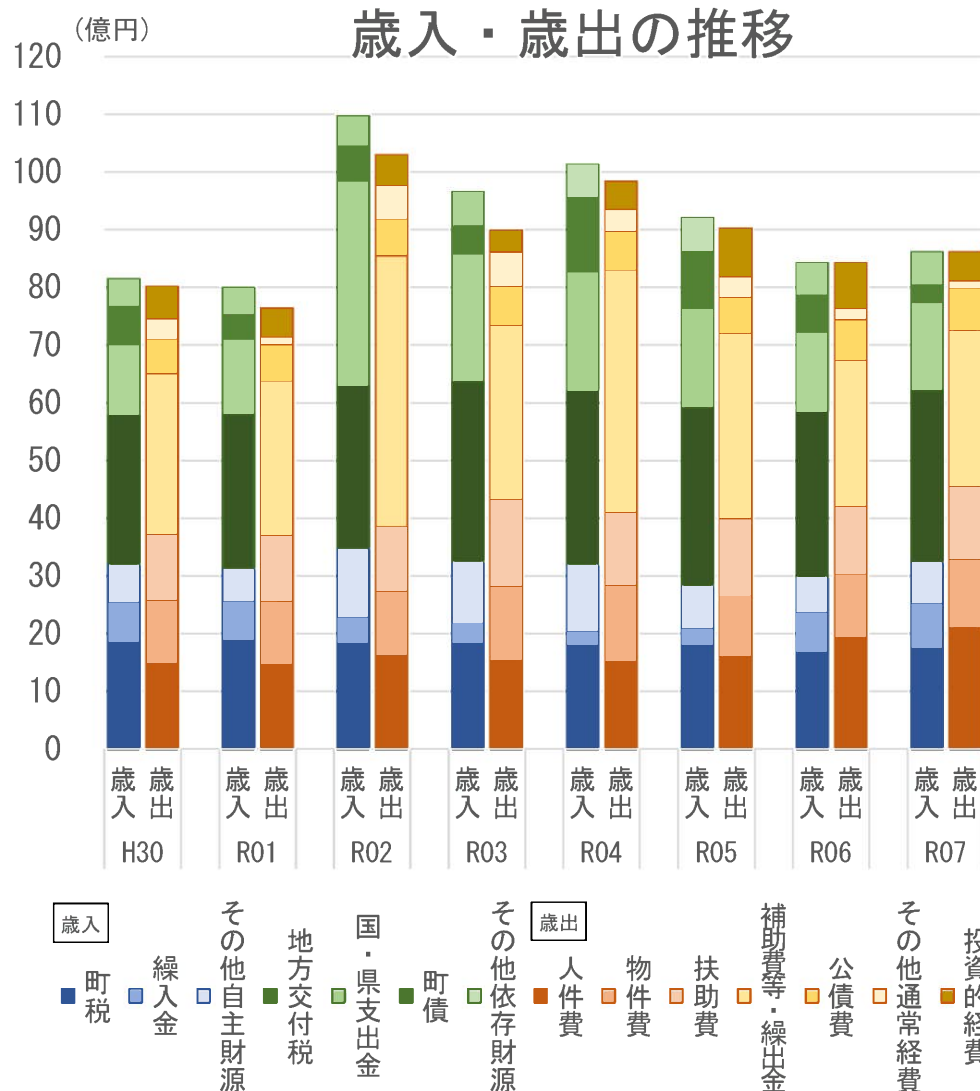
計画期間：令和4年度～8年度

施策体系



大淀町の財政状況

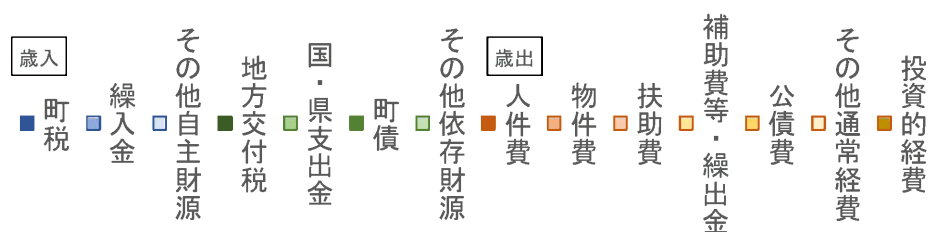
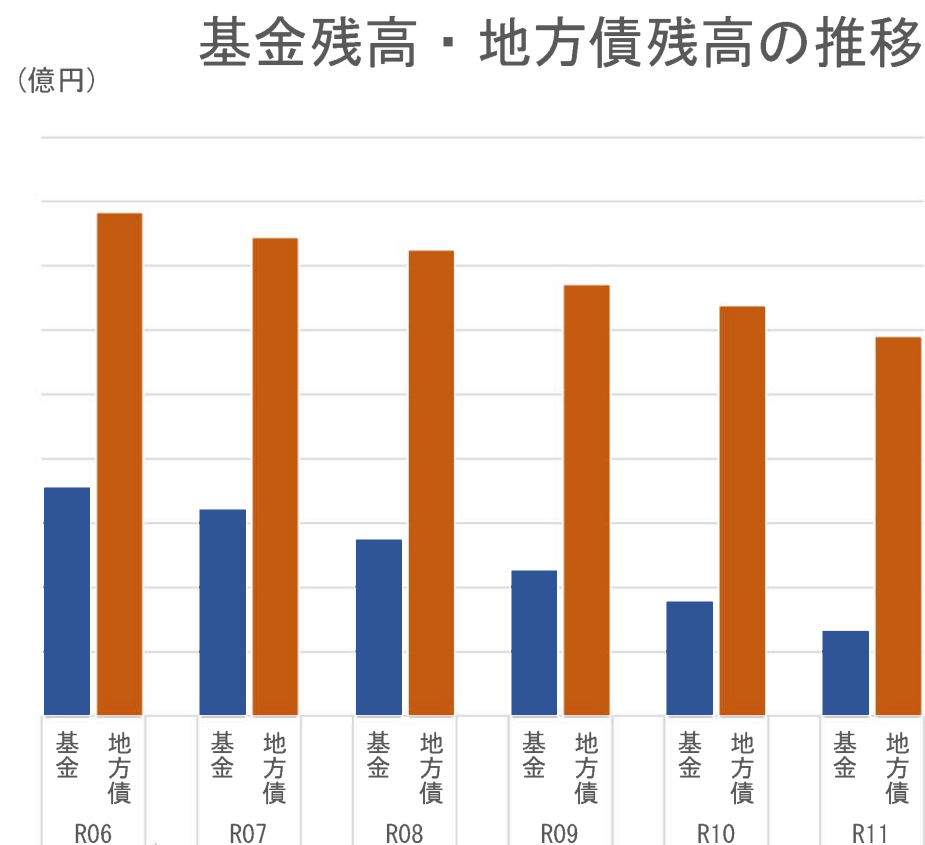
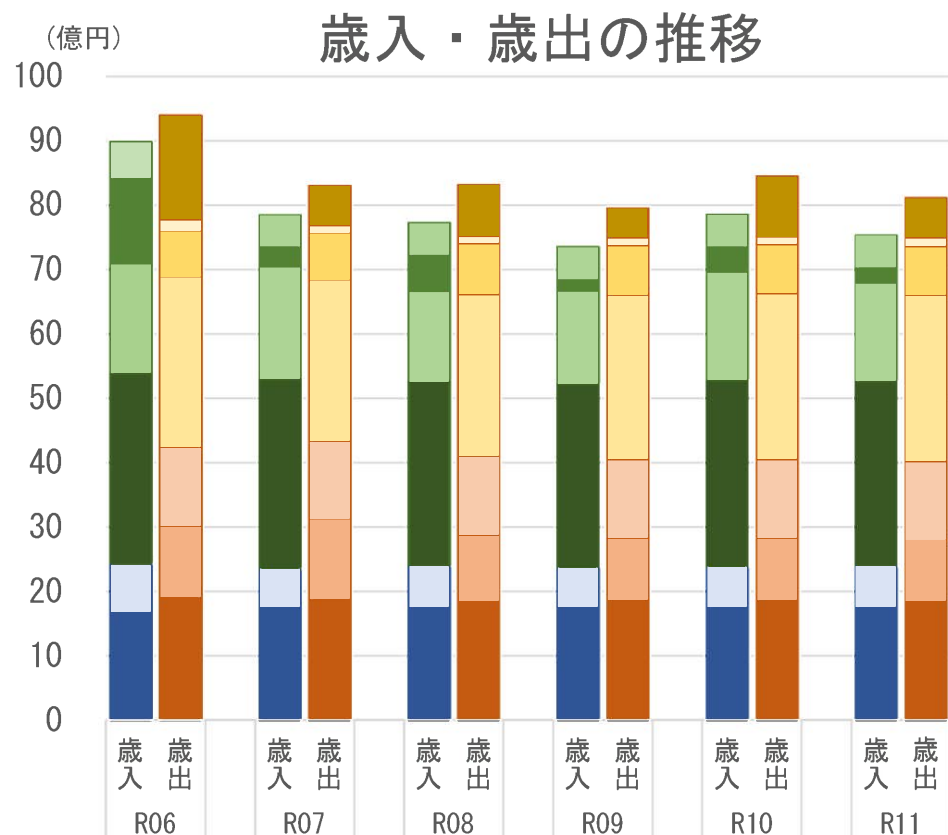
平成30年度～令和7年度



- ・令和2年度から財政規模が膨らむ。
- ・基金残高はほぼ横ばい。
- ・地方債残高は増加傾向にある。

大淀町の財政見通し

令和6年度～令和11年度



- ・年間約4～6億円の収支不足が続く。
- ・それに伴い基金残高は年々減少していく。
- ・地方債残高は減少傾向。

令和7年度の主な事業について



計画推進のために
＜計画的・効率的な行財政運営のまちづくり＞

大淀町総合計画策定事業

R7:9,131千円 [R6:-]

現行の第4次大淀町総合計画の計画期間が令和8年度末までのため、令和7年度、令和8年度の2年間で、次の計画である第5次大淀町総合計画を策定します。

総合計画とは？

総合計画は本町の地域特性や住民ニーズを踏まえ、将来にわたり持続可能な町政運営をしていくために、長期的視点に立った総合的かつ計画的なまちづくりの指針として策定するものです。

ポイント

新たな潮流に柔軟かつ 的確に対応した計画

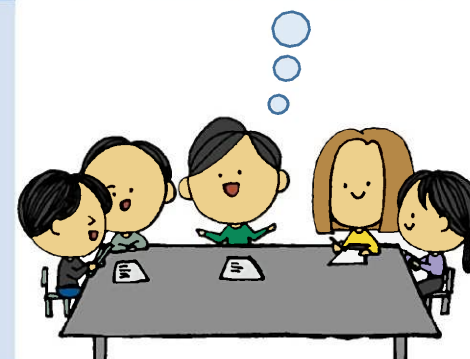
- 新たな時代の流れを取り入れつつ、本町がもつ強みを活かし、持続可能なまちづくりが推進できるよう、多角的な視点を持って策定します。

住民と共に策定する 分かりやすい計画

- まちの将来像が共有できるよう、策定の段階から多様な人材との対話、意見交換に努め、誰にとっても分かりやすい計画づくりをめざします。

実現性・実効性の高い 計画

- 真に有効性の高い施策を見極めるとともに、実現性・実効性の高い計画にします。



子育て支援の環境整備

R7:298,707千円 [R6:237,297千円]

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援と一体的なサービスの実施による、「安心して健やかに育つことができるまちづくり」の実現に向け、子育て環境の整備を進めています。

☀️ 妊娠・出産に関する支援の充実

不妊治療費補助 令和7年4月～ 新規事業

子を望む夫婦(事実婚関係等のパートナー含む)
に対して不妊治療にかかる費用を助成
保険診療治療5万円＋保険適用外治療15万円
＋先進医療5万円



☀️ 子育て支援に関する設備の充実

未来樹オープン 令和6年11月～



子育て支援にかかわる4つの機能を備えた
子育て支援拠点で充実した子育て支援サ
ービスを提供

- ・認定こども園
- ・子育て支援センター
- ・発達支援室、
- ・病後児保育室(R7.4～)

妊婦のための支援給付 令和7年4月～出産前支給開始

- ・妊娠届出後 5万円
- ・出産予定日8週間前に子どもの数×5万円

☀️ 子育て支援に関する給付の充実

子ども医療費助成 令和6年8月～

高校卒業までの通院・入院費を一部負担金
(月500円～1,000円)を除いて助成

産後ケア事業 令和7年4月～事業所でのデイサービス開始

() 自己負担額

- ・産院でのショートステイ(1泊3,000円)
- ・産院・事業所でのデイサービス(1回500円)
- ・保健師と助産師による自宅への訪問相談(無料)
ママの身体の相談
赤ちゃんのお世話の相談
- ・家事支援 ヘルパーによる家事の援助(1回600円)



児童手当の拡充 令和6年10月～

- ・所得制限の撤廃
- ・支給期間延長
(15歳 3月まで→18歳 3月まで)
- ・第3子以降の増額
(15,000円→30,000円)
- ・支給回数の増加 (年3回→年6回)

带状疱疹ワクチン接種費用助成

R7:12,432千円 [R6:一円]

带状疱疹は、神経に沿って強い痛みを伴う水疱(水ぶくれ)が出現する病気で、70歳以上で発症する方がもっとも多くなっています。

合併症の中でもっとも頻度の高い後遺症が、皮膚症状が治った後も痛みが残り、日常生活や睡眠に支障をきたす方もおられます。加齢とともに後遺症への移行率が高まります。



対象者

・**65歳から100歳までの
5歳ごとの方**

65歳、70歳、75歳
80歳、85歳、95歳
100歳

・**101歳以上の方**



ワクチンの種類	水痘・带状疱疹 弱毒性生ワクチン	シングリックス (不活化ワクチン)
効果:接種後 3年時点	6割程度	9割以上
接種 (助成) 回数	1回	2回
副作用	注射部分の痛み、 腫れ、倦怠感など	注射部分の痛み、 腫れ、倦怠感、頭痛など (シングリックスの方が やや強い)
助成費用	3,000円 ／回	8,000円 ／回 (同じ額を2回助成)

※効果や副作用、費用などを考慮してどちらかを選択

新たな高齢福祉（介護）の取組

人口減少及び少子高齢化が加速するなか、医療・介護サービスが必要となる高齢者数は、令和22年度まで増加する見込みであるとともに、医療・介護人材の確保が困難であること並びに介護保険料負担の軽減及び地域資源の減少等にも対応した持続可能な高齢者福祉を実現するため、新たな高齢者福祉（介護）の取り組みがスタートしています。

◎新たな事業の枠組み

◆緩和型訪問介



シルバー人材センターの会員が利用者の日常生活に対する生活援助（掃除、洗濯、買い物代行等）を行います。

★対象者・・・事業対象者、要支援1又は2の認定をお持ちの方

◆緩和型通所介護



高齢者ふれあい活動センターにおいて、「ミニデイサービス」「体操」「レクリエーション」等を行います。

★対象者・・・事業対象者、要支援1又は2の認定をお持ちの方

いきいき百歳体操等の地域活動と介護保険のデイサービス、緩和型通所介護を循環させ、必要なときに必要なサービスや支援が利用できる仕組みをめざします。

◆緩和型通所介護（機能強化型）



高齢者ふれあい活動センターにおいて、医療専門職が利用者の生活機能を改善するために、3～6ヶ月の短時間による運動器の機能向上のプログラム等を行います。

★対象者・・・事業対象者、要支援1又は2の認定をお持ちの方

◆看護小規模多機能型居宅介護



町が指定する事業として、医療依存度の高い方や退院直後で状態が不安定な方、在宅での看取り支援など、住み慣れた自宅での療養を支えるサービス（訪問看護・訪問介護・通い・泊まり）を提供します。

★対象者・・・要介護1～5の認定をお持ちの方

地域共生社会をめざした相談支援事業（既存の相談支援と新たな相談支援）

人口減少、高齢化が加速するなか、生活の多様化を受け、地域住民の抱える課題は、重層化かつ多様化するとともに、これまでの仕組みや支援では、対処・対応できないケースが増加しています。また、孤独・孤立支援、困難な問題を抱える女性支援やヤングケアラー支援など、生活の多様化を受け、新たに把握した問題や課題に対応することが求められています。

福祉のことならなんでもご相談ください。

福祉のお困りごと相談窓口

まずは、福祉のお困りごと相談窓口がみなさんのお困りごとを受けとめ、必要な支援機関につなぎます。お気軽にお問い合わせください。



○高齢者のお困りごと

介護予防、認知症予防、介護支援、権利擁護など

○障がいがある人のお困りごと

障害者手帳の交付、福祉サービス、権利擁護など

○子育て（お父さん、お母さん）のお困りごと

出産、育児、児童福祉サービスなど

○経済的なお困りごと

生活保護、家計改善、就労など



新たな相談支援

○孤独・孤立する人のお困りごと
ひきこもり支援、つながり支援など

○女性のお困りごと
女性の福祉、DV保護など

○こどものお困りごと
心配ごと、ヤングケアラー支援など

福祉のお困りごと相談は…

福祉介護課 ☎ 0747-52-5513 ✉ fukushikaigo@town.oyodo.lg.jp

認知症支援（ひなたおおよどとのコラボレーション）



2040年には高齢者のおよそ15%、6.7人に1人が認知症を患うと言われています。

町では、地域住民からなる見守りオレンジ隊「ひなたおおよど」と協力しながら、認知症の方やその家族の支援を含めた認知症施策に取り組んでいます。

「ひなたおおよど」とは、認知症サポーター養成講座及びステップアップ講座を受講した方の中から、認知症の取り組みに興味のある方18名が集まったチームです。

活動内容：月1回の話し合い、認知症カフェの開催、認知症啓発活動など。



オレンジカフェ

毎月第2木曜日
午後2時から午後3時
ふれあいコーナーにて開催

啓発活動

町内の商業施設等で
啓発用ティッシュ配り



世界アルツハイマー月間活動

9月の月間に向けて
啓発物品等を作成

オレンジガーデニングプロジェクト

認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の花を町いっばいに咲かせる活動



フードパントリー・フードドライブ事業

寄付や余っている食品をフードドライブで集め、その集まった食品を生活困窮やお困りごとを抱えた世帯に配布し、SOSの出せない地域住民のみなさんと自然な形でつながり、困りごとの相談を受けるとともに、つながり続けながら、必要に応じて支援することを目的とした事業です。

また、地域とのつながりや社会参加に困難を抱える人等に集まった食品の仕分け作業を担っていただき、その経験から仕分け作業自体を社会参加の場として位置付け、支えられる側から支える側になり“支え合う”から地域共生社会をめざすことも目的としています。

集める

(フードドライブ)

分ける

(仕分け作業)

配る

フードパントリー



広報等で呼びかけ多くの食品が集まりました。町内の学校や事業所、県内のフードバンクにも協力いただき、支援の輪が広がっています。



閉じこもり傾向にある人と一緒に作業します。大勢が苦手な方は、別室で細かな仕分けをお願いしました。ボランティアで奈良南高校の生徒も参加いただきました。



お困りごとを抱えた世帯に配布し、お渡しする際にお話を聞き、解決に向けて支援機関につなぎます。

いきいきとして活力あるまちづくりのために

＜商工業・企業誘致・新しい産業－経営基盤の安定化と事業再構築支援＞ 【関連：大淀町創業支援等事業計画】

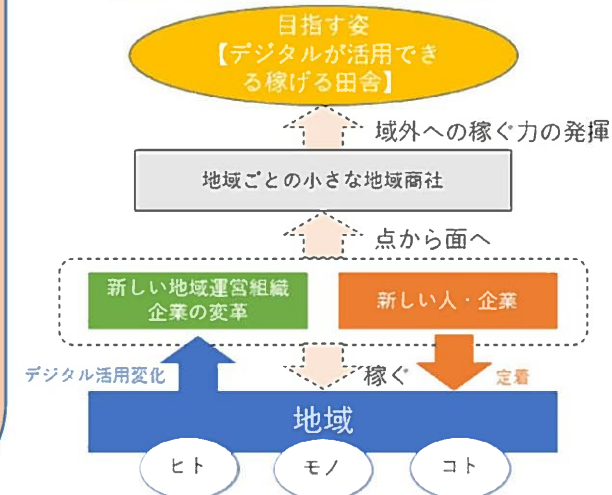
商工振興事業

R7:31,429千円[R6:30,456千円]

- ・ 役場及び商工会に経営相談窓口を設置
- ・ 国や県の補助事業に取り組む事業者の自己負担額を支援
- ・ 地域資源を活用し、商品開発や販路開拓など、地域の稼ぐ力を高め、地域経済に好循環をもたらす取り組みを支援

事業の目的

- ① まちのにぎわいをつくるのは人や企業であるとの理念のもと、地域(エリア)ごとに地域課題を商品化する「地域の新しい事業推進主体(小さな地域商社)」づくりを進める。
- ② 地域資源を活用できる「事業者のデジタル変革」を支援し、地域の稼ぐ力と地域経済循環率を高める。
- ③ 人、地域、企業、行政それぞれの『対話』を自らデジタル化できる人材育成とデジタル活用基盤の構築を進める。

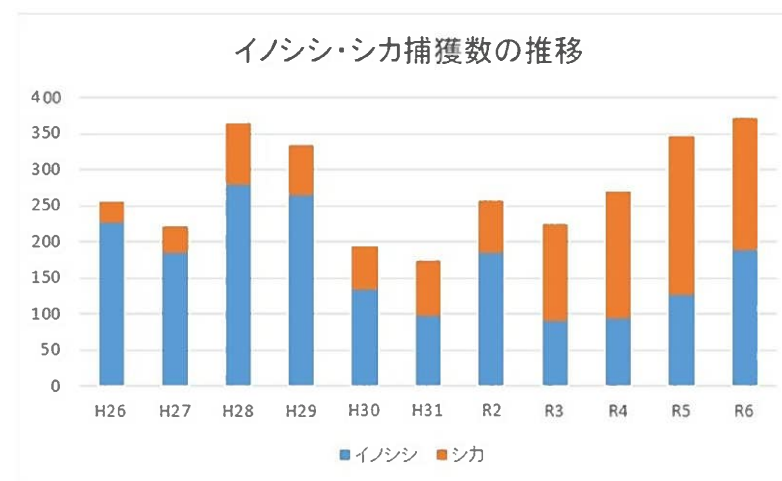
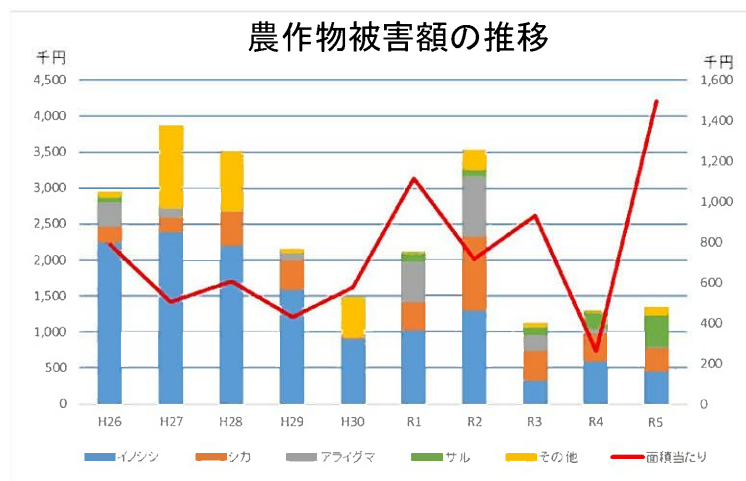


いきいきとして活力あるまちづくりのために
 <食料・農業・農村一みんなで取り組む鳥獣被害対策>

【関連：大淀町鳥獣被害防止計画】

有害野生獣被害対策施設設置事業 R7:8,106千円[R6:15,731千円]

有害野生獣(イノシシ、シカ等)による農作物等の被害を軽減するための対策を行います。
 有害野生獣被害対策は、農家だけの問題ではなく、住居エリアへの侵入など地域住民の生活を脅かしています。
 地域住民や関係団体等の連携による地域ぐるみで取り組む鳥獣被害対策を支援します。



鳥獣被害対策施設設置実績

年度	延長(m)	施設の種類
R1	3,280	ワイヤーメッシュ
R2	474	ワイヤーメッシュ
R3	10,172	ワイヤーメッシュ+電気柵
R4	11,124	ワイヤーメッシュ+電気柵
R5	3,000	ワイヤーメッシュ+電気柵
R6	3,000	ワイヤーメッシュ+電気柵



まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために
＜都市拠点の形成－中心市街地の整備＞

◆下市口駅周辺まちづくりプロジェクト

【関連：大淀病院跡地及び近鉄下市口駅周辺まちづくり基本構想
大淀病院跡地活用基本計画（見直し版）】

大淀病院跡地及び近鉄下市口駅周辺まちづくり事業

R7：62,050千円[R6：14,000千円]

基本構想コンセプト

○医療・福祉・健康に関する機能の促進と多世代交流づくり ○地域資源を活かした観光と交流の拠点づくり

基本方針

- ・医療・福祉・健康の機能集約
- ・来訪者及び地域住民の交流の場として整備

- ・吉野郡の観光の玄関口としてふさわしい交通機能の確保
- ・駅前での賑わいの創出

- ・空地、空家を活用した地域活性化

- ・河川空間における賑わいづくり

まちづくり基本構想図(案)



令和6年11月1日作成資料であり、
今後地権者等との協議に基づき詳細を決定する

空き家対策事業

R7: 10,586千円 [R6: 10, 016千円]

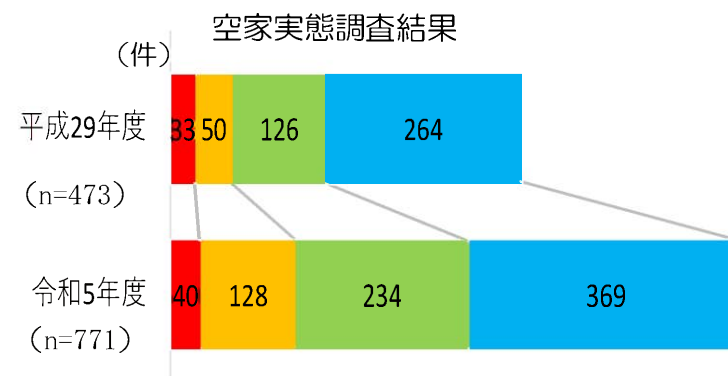
全国的に適切な管理が行われていない空き家が増加し、防災、衛生、景観等地域住民の生活環境に重大な影響を及ぼし、大きな社会問題となっています。

本町では、大淀町空家等対策計画を策定し、次の4つの基本方針のもと空き家対策に取り組んでいます。

- ◆ 「空き家の発生抑制」
- ◆ 「空き家の適正な管理の促進」
- ◆ 「地域特性に応じた空き家等およびその跡地の利活用の促進」
- ◆ 「所有者、行政、地域その他の団体・事業者等の連携・協働」

これまでの取り組み

- 空家町情報発信媒体における啓発記事掲載
- 空家バンク制度の創設・運営
- 空家相談窓口の設置
- 空家相談会・セミナーの開催
- 老朽危険空家等除却事業補助制度の創設



ランク	内 容
A	倒壊や飛散等の危険が切迫し、周辺への影響度、緊急性が極めて高い
B	直ちに倒壊や建築資材の飛散等の危険性はないが、維持・管理が行き届いておらず、損傷が激しい
C	維持・管理が行き届いておらず、損傷もみられるが、当面の危険性はない
D	小規模の修繕により、再利用が可能 (※ただし、視認性が悪く評価困難の家屋含む)

南和広域医療企業団

R7:611,063千円 [R6:594,797千円]

「南和の医療は南和で守る」との基本理念のもと、2016年4月に南奈良総合医療センター、吉野病院、五條病院、南奈良看護専門学校が発足し、2021年1月には南奈良訪問看護ステーションを併設。専門診療27診療科のほか救急・脳卒中・糖尿病等、10センターの機能を有しています。

南和を守る「断らない救急」

2024年4月～2025年3月で南和地域から11,038件（対前年比+334件）の救急患者を受け入れています。

救急車で搬送される患者の「救急応需率」は

南奈良医療センター開院前 56.3%  91.2%

【2024年4月～2025年3月】

県内でも
高水準



最新鋭のMRI装置の導入

2025年4月より磁場強度が高い「3テスラ」で、脳や脊椎の微小病変や小さい動脈瘤などの血管、関節、前立腺、乳房、子宮など、全身のより高度な画像検査ができるようになりました。



シンプル
脳ドック
助成1万円

南奈良
に常駐

ドクターヘリの活用

屋上ヘリポートに常駐しており、片道15分で県内全域をカバー。救急処置を必要とする患者を救急医療に精通した医師・看護師が同乗することで初期治療開始までの時間を大幅に短縮できます。2024年4月～2025年3月325件の実績（うち8件が大淀町民）



水道広域化（県域水道一体化）

令和7年4月から「奈良県広域水道企業団」による水道事業の運営がスタートしました

奈良県広域水道企業団は、奈良県と大淀町を含めた26市町村が、共同で水道事業を行なう一部事務組合（特別地方公共団体）です。将来にわたり、安心・安全・安価な水道を維持するため、構成団体が連携・協力して、水道施設の老朽化対策・財政基盤の強化などに取り組んでいきます。

■ 今後の施設整備計画

国や県の支援を活用し、これまで先送りとなっていた「施設の耐震化・強じん化」を早期に図ります

- 桜ヶ丘浄水場の取水・浄水施設の更新 約 26.3億円 （R7～R16年度）
- 平畑第一配水場中継ポンプ更新等 約 6.6億円 （R7～R14年度）
- 町内送水管・配水管の耐震化 約 28.7億円 （R7～R36年度） 等

■ 水道料金・検針方法・請求方法 の変更

- 令和7年4月1日から水道料金を改定しました
- 水道使用水量 **51m³以上の従量単価を変更**しました
- 検針方法・請求方法が毎月から隔月（2ヶ月に1回）となります

大淀町は広域化後も最長30年間、企業団の統一料金と別料金設定により、安い料金で水道を使用できます

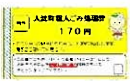
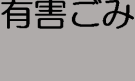
○ 新料金表（R7.4月～R12.3月の5年間）（税抜）

口径	基本料金 (円)	従量料金(円/m ³)							
		1～10m ³		11～	21～	31～	51～	101～	501～
		1～5m ³	6～10m ³	20m ³	30m ³	50m ³	100m ³	500m ³	1000m ³
13mm	600	0 (基本水量以内)							
20mm	720								
25mm	1,872								
30mm	2,160		100	100	125	125	145	165	185
40mm	4,320								
50mm	7,320								
75mm	16,320								

まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために
 <廃棄物処理等—ごみ収集・処理体制の充実>

ごみの減量化と資源リサイクル

○ごみの減量化と資源リサイクルで循環型社会を推進するため、令和5年4月からごみの分別方法を5種10分別に変更。

種 類	可燃ごみ	不燃ごみ	資 源 ご み						粗大ごみ	有害ごみ
分 別	可燃ごみ	不燃ごみ	カン 	ビン 	ペット ボトル 	容器包装 プラスチック 	古布類 	古紙 	粗大ごみ 	有害ごみ 

○ごみ排出量の現状と減量化の目標

	現 状		目 標	比 較
	R4年度	R6年度	R15年度	R4年度比
総ごみ排出量	4,953 t	4,230 t	3,618 t	約27%減
1人1日あたり ごみ排出量	823 g/人・日	721 g/人・日	724 g/人・日	約12%減
リサイクル率	13.5 %	13.0 %	16.60 %	3.1ポイント増

目標達成に向けた取り組み
 ・食品ロスの削減
 ・生ごみの水切り徹底
 ・紙類の発生抑制
 ・使い捨て商品の使用抑制
 など

大淀町 第3期一般廃棄物処理基本計画(令和5年度策定)より

ごみの減量化・リサイクルの推進にご協力をお願いします

大淀消防署建設事業

大淀消防署建設事業について、旧庁舎の解体工事が完了し、令和7年度において新庁舎の建設を行います。令和8年2月末に竣工し、令和8年3月中に新庁舎にて業務を開始する予定です。大規模災害時に防災拠点となる施設が整備されることにより、町民の皆様の安心安全に大きく貢献するものと考えております。

(新)大淀消防署庁舎
 建築面積 872.16㎡
 延床面積 1438.79㎡

【構造】
 鉄筋コンクリート造 地上2階建
 耐震構造

【訓練施設として山岳訓練施設を備える】



【整備スケジュール】

年度		令和6年度									令和7年度												令和8年度								
	(工事内容)	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
A工事	旧庁舎棟除却工事		着工						完了																						
B工事	新庁舎棟建築工事									着工											竣工	新庁舎にて業務開始									
	車庫棟除却工事																					着工					完了				

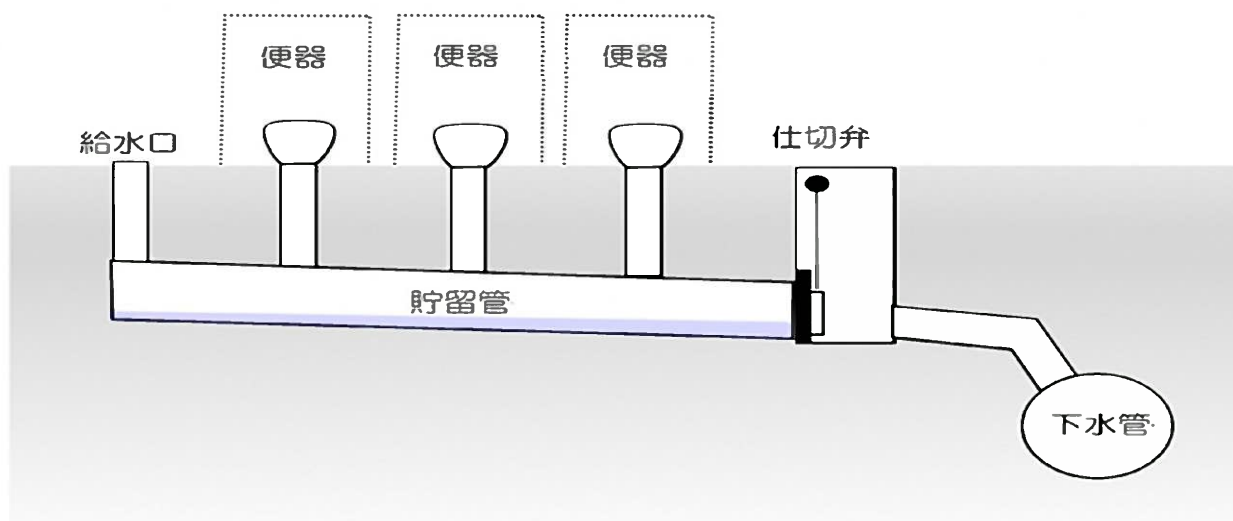
まちの基盤づくりと安全・快適な暮らしのために
＜消防・防災－防災体制の充実＞

【関連：大淀町地域防災計画】

マンホールトイレ設置事業

R7:20,000千円 [R6:－]

大規模災害が発生した際には水道が断水し、トイレが使用できなくなります。トイレが使用できなくなることで衛生環境が悪化し、生活面や健康面に著しい悪影響を与えることになるため、災害時に避難所や拠点施設における快適なトイレ環境を構築するため、マンホールトイレを設置します。（設計及び工事）



- し尿を下水道管に流下させることができるため、衛生的に使用することができます。
- 貯留槽を備えているため、下水道施設が被災していても、一定期間使用することができます。

緊急防災・減災事業債を活用

令和7年度までの時限措置である緊急防災・減災事業債を活用し、町の財政負担を抑制しながら、防災機能の強化を図ります。

トイレトレーラー購入事業

R6補正(R7繰越)：57,000千円

マンホールトイレに加え、避難所における快適なトイレ環境の構築を進めるため、トイレが不足する大規模避難所へ駆けつけて配置する移動可能なトイレ2基とけん引用車両1台を購入します。また、他地域で大規模な災害が発生したときは、被災地に派遣し、支援します。

- 全部で3室のトイレを備えており、うち1室はバリアフリー仕様となっています。
- バリアフリー仕様の1室には電動リフトを備えており、車椅子の方も使用していただけます。
- 室内・室外にLED照明・換気扇を備えており、ソーラー発電及び充電システムにより、停電時でも使用可能です。

有利な国庫補助を活用して実施します

国の令和6年度補正予算で設けられた、新しい地方経済・生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型)の対象事業となっており、総事業費5,700万円の2分の1の2,850万円の国庫補助を受けて実施します。



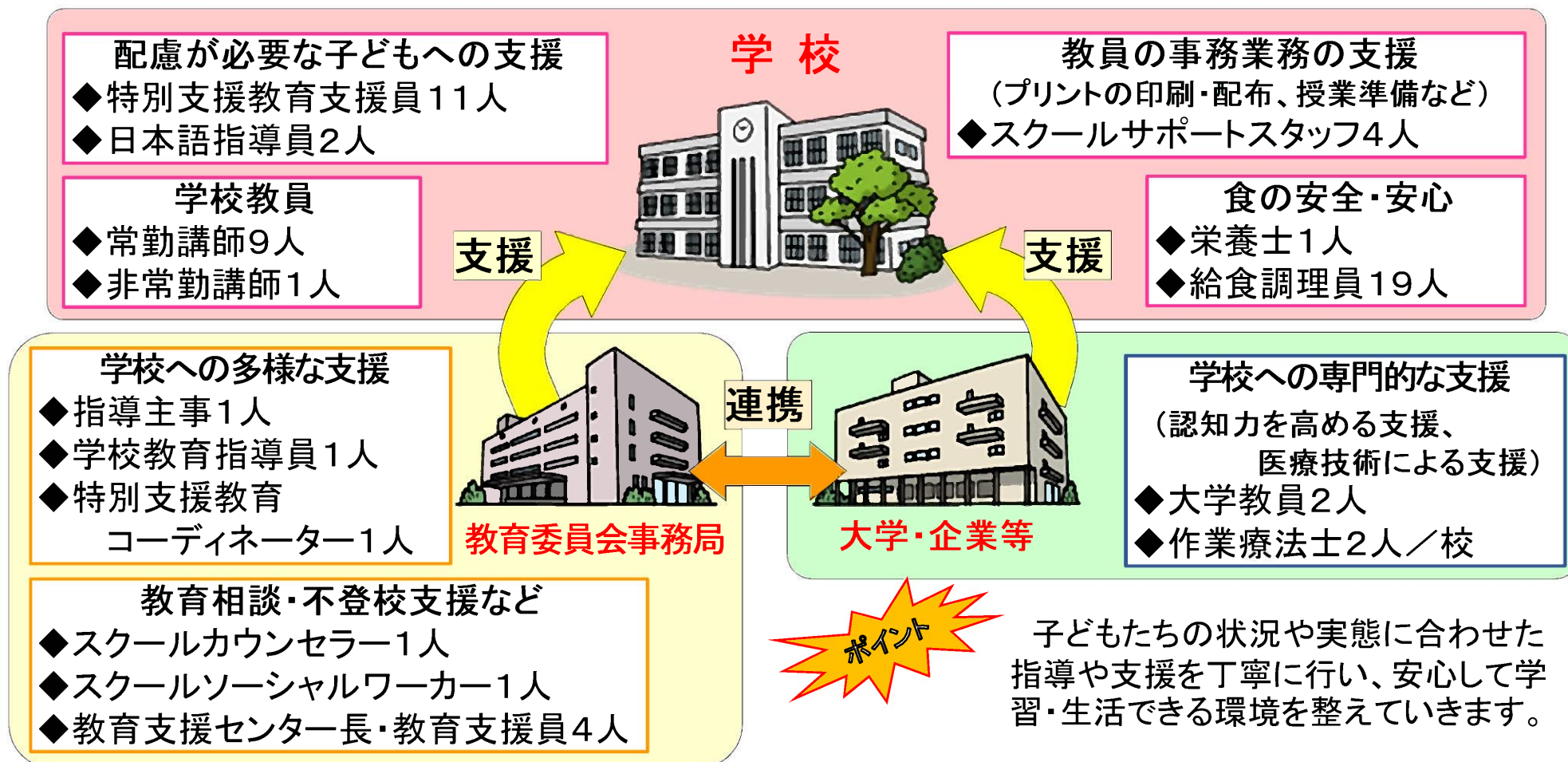
うるおいある人間性豊かなまちづくりのために
＜学校教育－教育内容の充実＞

子どもたちが安心して

学習・生活ができる環境づくり

R7:113,601千円 [R6:101,598千円]

学校、教育委員会事務局、関係機関のそれぞれに町独自で人員を配置し、支援体制を整え、子どもたちが安心して学び過ごすことができる教育環境を提供しています。



学校給食費の公金化

R7:58,194千円 [R6:各小、中学校予算]

学校給食費について令和6年度までは各学校で運営していましたが、令和7年度より管理の効率化や透明性を確保する観点から、大淀町の歳入歳出予算に計上して運営していくこととしました。

給食費の物価高騰対策として！

○小学校 4,800円／月

(令和6年度後期から引き続き)

○中学校 5,000円／月

→ 令和7年度も**10%上乗せ補助**

ポイント

物価高騰による保護者の皆様の
経済的負担を軽減することで、子
育て世代への教育の充実に寄与
していきます。



うるおいある人間性豊かなまちづくりのために
＜学校教育－教育内容の充実＞

学校DX推進事業

R7:104,955千円 [R6:14,190千円]

校内のDX(デジタル技術の活用)により、子ども一人一人の理解度や学習スタイルなどに合わせた最適な学習環境を支援しながら教員の業務改善を推進します。

学ぶ機会の充実と教員の業務改善を図ります！！

GIGAスクール端末の更新

令和2年度の導入から5年を経過した子ども用の端末を入れ替えを行い、ICT機器を利用した効率の良い学習環境の充実を推進します。

校務支援システムの改修

多忙な教員の業務負担を軽減させるとともに、効率的に校務を処理できるよう県下統一クラウド型システムに更新を行う。

ポイント

校内のICTの推進によって、子どもと教師のコミュニケーションの時間が増え、よりきめの細やかな指導を行います。



小中学校の体育館空調設備整備調査

R7：2,000千円

学校の体育館は、おもに屋内運動場として利用しています。

児童生徒の健康面（特に夏場の熱中症対策など）への配慮や災害時の避難所対応を考慮して、可能な限り早い時期に整備を完了します。

児童生徒の健康面と災害時の避難所対応として！

小中学校の体育館に 空調設備の整備を予定

ポイント

令和7年度は、調査事業として空調機器の設置台数、整備工法、断熱材の状況、概算工事費などの算出を行い、令和8年度～9年度にかけて設計、設置工事というイメージで進めます。



町立学校のあり方及び 学校適正配置の検討

R7:4,180千円

大淀町の子どもたちが、生き生きと自己実現できる望ましい教育環境を整備・充実していくため、町立学校の適正規模や適正配置に係る基本方針を策定しました。

町立学校の適正化に係る基本方針は

- ① 町立学校における望ましい教育環境
- ② 町立学校における少人数指導の少人数
- ③ 「学校適正化に係る基本計画(案)」の策定期間と実施時期

ポイント

基本方針に3つの視点を盛り込み、
今後は具体的な計画策定に向けた協議を進めます。



大淀中学校トイレ環境整備事業

R7:22,000千円[R6:2,000千円]

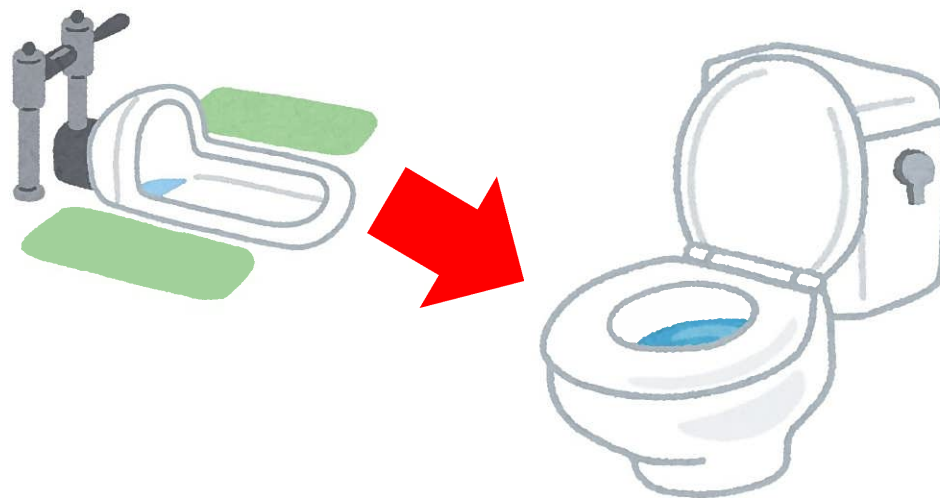
現在、大淀中学校におけるトイレのほとんどが和式便座です。
生活スタイルの変化に伴い、洋式便座の利用率が高くなっていることから和式便器を洋式便器に改修します。

各ブースに1ヵ所しかない洋式トイレに集中し、不便が生じている状況を解消！

**校舎内の洋式便器の整備率を
26%→74%に改善**

ポイント

和式便器の洋式化
1フロアあたり男子2基、女子4基、計6基、合計18基を改修



うるおいある人間性豊かなまちづくりのために
＜生涯学習・生涯スポーツー生涯スポーツの推進＞

大淀中学校部活動の地域展開

R7:4,853千円[R6:2,068千円]

国・県は、令和8年度から**休日**における教員の指導による学校部活動を地域クラブなどに移行することを決定しました。本町において、令和7年度(実証事業)から教育委員会に「大淀クラブ」を設置し、準備が整った部から順次、地域展開を行い、令和8年度のスムーズな移行を目指します。

※令和6年12月から名称を「地域移行」から「地域展開」に変更する。
(地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議)

令和7年度(実証事業)の取り組み



○「大淀クラブ」設置(令和7年4月1日)

種 類……12種目(運動部10、文化部2)

活動場所……大淀中学校

活動日等……休日、3時間程度

○地域指導者登録開始(令和7年4月1日～)

指導者選任の流れ

①登録申請 → ②書類審査 → ③面接 → ④選任 → ⑤派遣

指導者報酬……1時間あたり1,600円

ポイント



○将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会の確保につとめます。

○地域の子どもたちは、地域で育てるという意識のもと、持続可能な環境づくりをめざします。

第85回国民スポーツ大会 第30回全国障害者スポーツ大会

奈良県開催年度……令和13年度



◇目的

- 1) 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を契機として、競技スポーツや地域スポーツの推進を図るとともに、県民の健康増進や生きがいづくりに取り組む。
- 2) 県民が多くのおスポーツに触れ合う機会を増やすことにより、「だれもが、いつでも、どこでも」スポーツに親しめる環境を整備し、「生き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県」の実現を目指す。

大淀町で開催予定競技

- ①競技種目…ゴルフ
- ②会場…花吉野カンツリー倶楽部

【スケジュール】

- 令和 7年度……中央競技団体の視察
令和 8年度……開催内定
令和10年度……開催決定
令和12年度……リハーサル大会(プレ大会)

うるおいある人間性豊かなまちづくりのために
＜生涯学習・生涯スポーツー生涯スポーツの推進＞

健康づくりセンターの休館

R7:11,037千円[R6:31,620千円]

現在の指定管理期間が令和7年3月31日をもって満了することから令和7年4月1日以降の指定管理者を選定すべく2回の公募を行いました。が、いずれにおきましても事業者からの応募がなく、施設の運営を担っていただくパートナー（指定管理者）の選定に至らなかったため、令和7年4月1日より休館させていただきます。

今後の方向性

施設の在り方を含め再開の可能性を模索し、できる限り早急に方向性を検討し、あらためてご周知したいと考えています。



うるおいある人間性豊かなまちづくりのために
＜社会教育・生涯生涯学習施設の適切な整備と管理運営＞

【関連：公共施設等総合管理計画】

中央公民館の閉館

R7:12,219千円 [R6:1,500千円]

昭和48年の開館以来、長年にわたり、地域の活動の拠点として親しまれ、ご愛用いただいております「大淀町中央公民館」は、建物が老朽化していることから、**令和7年6月30日をもちまして閉館**し、その機能を「大淀町文化会館」に移行することとなりました。

今後は、文化会館を町民のみなさまの文化の拠点施設、社会教育の拠点施設として、適正な維持管理と魅力ある施設づくりに努めてまいります。

令和7年度は、閉館と建物の解体に向けた準備を進めていきます。

中央公民館での活動を続けているみなさまに**活動の拠点を町文化会館に移行**していただけるよう丁寧に説明し、ご理解いただきますよう努めます。

閉館後は、解体工事に着手するまでの間、防犯や安全対策の観点から**バリケードを設置**します。

【R7:1,089千円】

早期に建物の解体が完了できるよう令和7年度に、**解体工事のための設計業務**を実施します。

【R7:11,130千円】



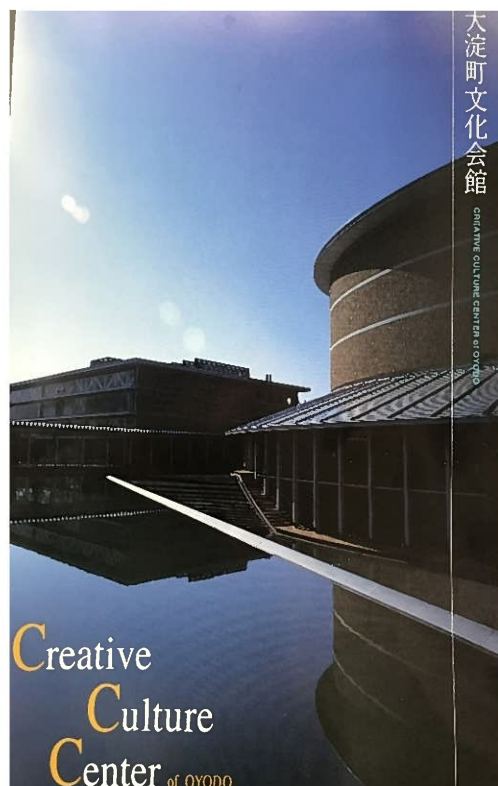
うるおいのある人間性豊かなまちづくりのために

＜計画的・効率的な行財政運営のまちづくりー行政改革の推進＞ 【関連：公共施設等総合管理計画】

文化会館の改修計画 ～これからの30年をめざして～ R7:12,540千円[R6:5,299千円]

文化会館は、平成9(1997)年4月の開館以来まもなく30周年を迎えます。今後も引き続き、町の文化の拠点、社会教育の拠点として多くの方々に安全にご利用いただくために、様々な改修が必要な時期を迎えています。

令和7年度において、『文化会館改修計画の策定』と『第一期改修工事設計業務』を行い、今後は年次的に改修を行っていきます。



舞台吊物・照明機器の入れ替え



会館周辺ウッドデッキ・外構の改修



調光設備・音響設備の入れ替え



電気設備・空調設備の改修

うるおいある人間性豊かなまちづくりのために
＜歴史・文化・芸術－歴史文化遺産の活用＞

【関連：大淀町文化財保存活用地域計画】

地域遺産（おおよどレガシー）の活用

R7：800千円 [R6：700千円]

令和5年12月に文化庁の認定を受けた【大淀町文化財保存活用地域計画】に基づき、令和6年度の成果をふまえて、令和7年度も、大淀町の歴史文化の核となる地域遺産を次世代につなぐための取り組み（「おおよどレガシープロジェクト」）を進めます。

町の地域遺産の現状を見直し、活用することで、地域文化の保存・継承をめざします

地域遺産のデジタル化

・町指定文化財フィルム
（岸田日出男関係資料）
を4Kデジタル化する。

地域文化を次世代に

・町内の未就学児すべてに「能楽」を体験してもらう。

地域住民と共に考える

・住民と共に地域遺産
を考えるワークショップ
を開催。

ポイント

令和7年度は、「地域計画」に基づき、核となる地域遺産を確実に次世代へ継承していくための取り組みに重点をおきます。



文化財フィルム
（岸田日出男関係資料）



能楽体験のようす
（令和6年度）



うるおいのある人間性豊かなまちづくりのために
＜社会教育・生涯生涯学習施設の適切な整備と管理運営＞

図書館事業 ～くらしの中に図書館を～

R7:7,077千円 [R6:6,291千円]

それぞれの年代に合った図書サービスの提供・地域の憩いの場としての活用

子育てに図書館を（本はこころの栄養）

生活に彩りを（生涯学習の場所）

乳児・幼児

親と子をつなぐ絵本の時間を提供します。

- ブックスタート事業
(4ヵ月検診時に本をプレゼント)
- 子育て支援情報コーナーの設置
- おはなし会(月2回)の実施



小中高校生

読書活動の習慣化・子どもたちの学習意欲の向上をめざします。

- 教科書で紹介された本や課題図書コーナーの設置
- 図書館見学・職場体験の受け入れ
- 長期休み期間の自習学習スペースの開放 (R6.7～8月・R7.3～4月)

新規

成人・高齢者

地域をつなぐ新たな居場所として図書館の魅力を周知し、集客数を増やします。

- 図書館まつり
- 映画上映会
- 図書の貸出広域化
(R7 4.1～)

新規



ブックスタート事業



おはなし会



自習スペース



図書館まつり



映画上映会